

令和8年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

令和8年5月20日

上場会社名 フリージア・マクロス株式会社
 コード番号 6343 URL

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者

(氏名) 村田 幸生

TEL 03-6635-1833

定時株主総会開催予定日 令和8年6月25日

配当支払開始予定日

令和8年6月26日

有価証券報告書提出予定日 令和8年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年3月期の連結業績(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年3月期	6,873	1.4	1,284	4.7	2,226	12.2	1,723	90.1
7年3月期	6,971	3.7	1,348	30.6	1,984	28.8	906	37.9

(注) 包括利益 8年3月期 4,842百万円 (134.8%) 7年3月期 2,062百万円 (20.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
8年3月期	38.30		11.7	6.2	18.7
7年3月期	20.15		7.7	6.2	19.3

(参考) 持分法投資損益 8年3月期 894百万円 7年3月期 678百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
8年3月期	39,325	24,569	43.0	375.80
7年3月期	33,055	19,530	37.8	277.58

(参考) 自己資本 8年3月期 16,911百万円 7年3月期 12,491百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
8年3月期	696	482	471	1,795
7年3月期	176	819	251	1,110

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
7年3月期				0.60	0.60	27	3.0	0.2
8年3月期				0.60	0.60	26	1.6	0.2
9年3月期(予想)				0.60	0.60			

3. 令和9年3月期の連結業績予想(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,900	0.4	1,200	6.6	1,800	19.2	1,600	7.2	35.55

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1 社 (社名) ジャパンオート株式会社、除外 1 社 (社名) 光栄工業株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	8年3月期	45,099,320 株	7年3月期	45,099,320 株
期末自己株式数	8年3月期	98,233 株	7年3月期	97,525 株
期中平均株式数	8年3月期	45,001,431 株	7年3月期	45,002,262 株

(参考) 個別業績の概要

令和8年3月期の個別業績 (令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年3月期	758	29.7	251	61.6	400	97.9	714	512.7
7年3月期	584	27.8	155	202.4	202	202.2	116	28.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
8年3月期	15.87	
7年3月期	2.59	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
8年3月期	23,263	9,892	42.5	219.83
7年3月期	18,516	7,021	37.9	156.04

(参考) 自己資本 8年3月期 9,892百万円 7年3月期 7,021百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(連結損益計算書)	8
(連結包括利益計算書)	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、賃上げ等による所得環境の改善や政府の経済対策により景気は緩やかに持ち直しつつあります。その一方で、長引くロシア・ウクライナ情勢や中東情勢の緊迫化など不安定な世界情勢の中、資源・エネルギー価格の高騰、それに伴う物価上昇、さらには日中関係の悪化の影響など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当連結会計年度における連結損益は、売上高が6,873百万円と前年同期に比べ98百万円(1.4%)減少となりました。営業利益は1,284百万円と前年同期に比べ63百万円(4.7%)減少し、経常利益は2,226百万円と前年同期に比べ241百万円(12.2%)増加、親会社株主に帰属する当期純利益は1,723百万円と前年同期に比べ817百万円(90.1%)の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

イ. 製造供給事業

光栄工業㈱が連結除外となり同社の売上が減少したことなどにより、売上高は1,881百万円と前年同期に比べ55百万円減少し、セグメント利益は53百万円と前年同期に比べ54百万円の減少となりました。

ロ. 住宅関連事業

本事業においては、防蟻、断熱工事等の売上の減少及びログハウスの受注が減少したことなどにより、売上高は4,904百万円と前年同期に比べ110百万円の減少となりました。セグメント利益は、1,136百万円と前年同期に比べ11百万円の減少となりました。

ハ. 投資・流通サービス事業

本事業においては、衣料品関連の売上が増加したことなどにより、売上高は379百万円と前年同期に比べ50百万円増加し、セグメント利益は90百万円と前年同期に比べ1百万円の増加となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産は、前連結会計年度末に比べ6,269百万円増加し、39,325百万円となりました。主な要因は、投資有価証券及び関係会社株式の増加などによりです。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、1,229百万円増加し、14,755百万円となりました。主な要因は、繰延税金負債が増加したことなどによりです。

この結果、純資産は前連結会計年度末に比べ5,039百万円増加し、24,569百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ685百万円増加し、当連結会計年度末には1,795百万円となりました。

連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の収入は、696百万円(前年同期は176百万円の収入)となりました。

主な要因としては、税金等調整前当期純利益の増加などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の支出は、482百万円(前年同期は819百万円の支出)となりました。

主な要因は、投資有価証券の売却による収入の増加などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の収入は、471百万円(前年同期は251百万円の収入)となりました。

主な要因は、短期借入金の純増額の増加などによるものであります。

(4) 今後の見通し

令和9年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上高は6,900百万円(前年連結会計年度比0.4%増)、営業利益は1,200百万円(前年連結会計年度比6.6%減)、経常利益は1,800百万円(前年連結会計年度比19.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,600百万円(前年連結会計年度比7.2%減)を予想しております。

(5) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、利益分配については、株主の皆様への継続的な配当と、事業の基盤の安定、経営体質・財務体質の長期的な強化に向けた内部留保の充実とを総合的に勘案し、バランスの取れた経営を行ってまいります。

当社の配当金は、株主総会で決定しますが、当面は年度で1回、株主総会後に支払をする予定です。

なお、当期の配当金については、1株あたり60銭とさせていただくため、定時株主総会に付議する予定であります。また、次期の配当金については、少なくとも当期配当金は維持し、少しでも上回れるよう努力いたします。

2. 企業集団の状況

当社グループ(当社及び当社の関係会社)は、当社(フリージア・マクロス株式会社)、連結子会社11社、非連結子会社7社及び持分法適用関連会社3社で構成されております。

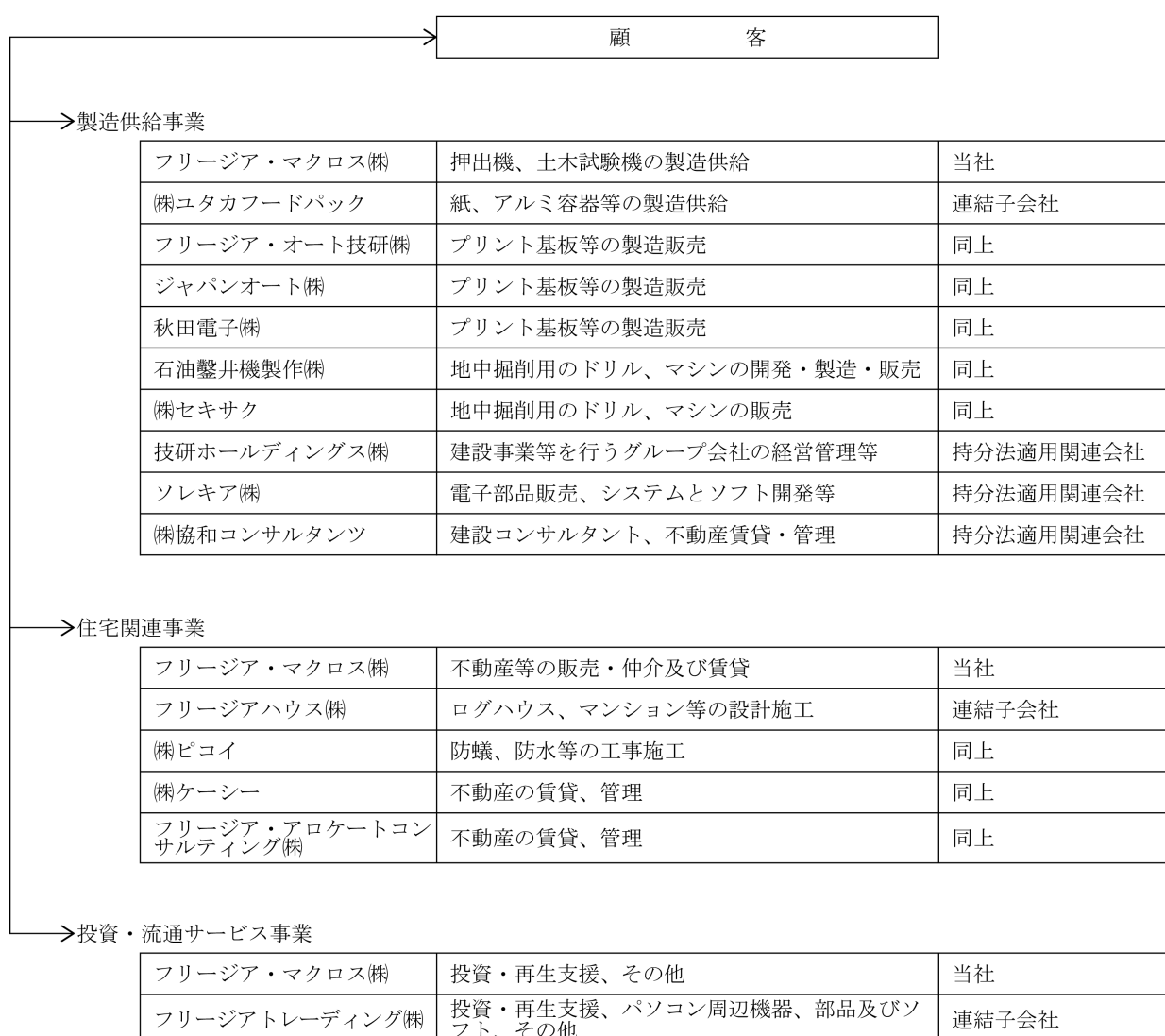
なお、当連結会計年度より、令和7年5月に設立したジャパンオート(株)が新規に連結子会社となりました。

また、前連結会計年度まで連結子会社であった光栄工業(株)は清算会社となったため、持分法適用関連会社であった(株)ラピーヌは持分が減少したため、当連結会計年度から連結の範囲から除外しました。

製造から供給まで行う「製造供給事業」(プラスチック押出機、土木試験機、ATM筐体等、各種容器類、プリント基板等並びに地中掘削用ドリル、マシン等の製造販売)と総合的な住宅関連事業を扱う「住宅関連事業」(ログハウス、マンション、家具類、防蟻、防水、断熱等住宅関連工事、不動産)、「投資・流通サービス事業」(投資再生支援、パソコン周辺機器、部品及びソフト等)の3業態に分れております。

事業系統図は、下記のとおりであります。

〔事業系統図〕



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

現在、当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であるため、会計基準に関しましては日本基準を適用しております。当社グループは、今後のグループ内外の動向にあわせた最適な会計基準の適用を検討してまいります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年3月31日)	当連結会計年度 (令和8年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,110,017	1,795,425
受取手形、売掛金及び契約資産	1,299,512	1,231,957
棚卸資産	5,901,568	5,941,216
その他	466,257	661,091
貸倒引当金	△8,375	△42,174
流動資産合計	8,768,980	9,587,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,069,318	2,950,926
機械装置及び運搬具	1,537,147	1,490,739
土地	7,410,014	7,882,640
その他	183,972	156,787
減価償却累計額	△3,833,826	△3,775,681
減損損失累計額	△262,098	△262,098
有形固定資産合計	8,104,529	8,443,314
無形固定資産		
借地権	304,258	304,258
その他	3,326	3,249
無形固定資産合計	307,584	307,507
投資その他の資産		
投資有価証券	6,383,065	9,912,601
関係会社株式	8,732,777	10,221,302
長期貸付金	520,781	612,891
繰延税金資産	33,128	34,750
その他	236,632	238,935
貸倒引当金	△31,529	△33,626
投資その他の資産合計	15,874,857	20,986,857
固定資産合計	24,286,970	29,737,678
資産合計	33,055,951	39,325,195

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年3月31日)	当連結会計年度 (令和8年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	533,874	432,219
短期借入金	1,044,104	1,187,770
1年内償還予定の社債	10,000	—
1年内返済予定の長期借入金	831,728	1,126,662
未払金	210,851	215,109
未成工事受入金	12,332	8,018
未払法人税等	327,498	190,026
賞与引当金	23,511	22,106
その他	707,540	646,270
流動負債合計	3,701,442	3,828,182
固定負債		
長期借入金	8,336,388	8,352,367
完成工事補償引当金	26,966	27,388
繰延税金負債	1,085,676	2,164,092
退職給付に係る負債	21,335	17,098
負ののれん	36,543	26,798
その他	317,458	339,312
固定負債合計	9,824,368	10,927,056
負債合計	13,525,810	14,755,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	1,163,130	1,163,130
利益剰余金	6,815,583	8,731,108
自己株式	△20,650	△20,750
株主資本合計	10,035,830	11,951,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,463,507	4,983,091
繰延ヘッジ損益	61	—
為替換算調整勘定	△15,931	△21,302
退職給付に係る調整累計額	8,114	△1,764
その他の包括利益累計額合計	2,455,751	4,960,024
非支配株主持分	7,038,558	7,658,677
純資産合計	19,530,140	24,569,956
負債純資産合計	33,055,951	39,325,195

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)		当連結会計年度 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)	
売上高		6,971,719		6,873,506
売上原価		3,304,492		3,186,203
売上総利益		3,667,226		3,687,302
販売費及び一般管理費		2,318,521		2,402,489
営業利益		1,348,704		1,284,813
営業外収益				
受取利息		10,530		17,783
受取配当金		199,840		209,624
持分法による投資利益		678,215		894,727
負ののれん償却額		9,744		9,744
その他		19,464		97,708
営業外収益合計		917,794		1,229,588
営業外費用				
支払利息		184,714		224,670
支払手数料		74,758		22,615
その他		22,572		40,753
営業外費用合計		282,046		288,040
経常利益		1,984,453		2,226,362
特別利益				
固定資産売却益		4		911
投資有価証券売却益		156,576		364,946
関係会社株式売却益		—		156,143
特別利益合計		156,581		522,001
特別損失				
固定資産売却損		0		—
棚卸資産除却損		23,379		—
固定資産除却損		42		0
投資不動産評価損		96		△11
減損損失		9		6
特別損失合計		23,527		△4
税金等調整前当期純利益		2,117,507		2,748,368
法人税、住民税及び事業税		552,415		390,824
法人税等調整額		△6,296		17,720
法人税等合計		546,119		408,545
当期純利益		1,571,388		2,339,822
非支配株主に帰属する当期純利益		664,687		616,085
親会社株主に帰属する当期純利益		906,700		1,723,737

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)
当期純利益	1,571,388	2,339,822
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	627,626	2,183,391
持分法適用会社に対する持分相当額	△136,033	319,721
その他の包括利益合計	491,593	2,503,112
包括利益	2,062,981	4,842,934
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,398,293	4,226,849
非支配株主に係る包括利益	664,687	616,085

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	2,077,766	1,163,130	5,930,995	△20,530	9,151,361	1,967,878	61
当期変動額							
剰余金の配当			△22,111		△22,111		
親会社株主に帰属する当期純利益			906,700		906,700		
自己株式の取得				△120	△120		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						495,629	—
当期変動額合計	—	—	884,588	△120	884,468	495,629	—
当期末残高	2,077,766	1,163,130	6,815,583	△20,650	10,035,830	2,463,507	61

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△18,353	14,572	1,964,158	6,374,399	17,489,920
当期変動額					
剰余金の配当					△22,111
親会社株主に帰属する当期純利益					906,700
自己株式の取得					△120
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,422	△6,458	491,593	664,158	1,155,751
当期変動額合計	2,422	△6,458	491,593	664,158	2,040,220
当期末残高	△15,931	8,114	2,455,751	7,038,558	19,530,140

当連結会計年度(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	2,077,766	1,163,130	6,815,583	△20,650	10,035,830	2,463,507	61
当期変動額							
剰余金の配当			△26,533		△26,533		
親会社株主に帰属する当期純利益			1,723,737		1,723,737		
自己株式の取得				△100	△100		
連結範囲の変動			218,320		218,320		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						2,519,583	△61
当期変動額合計	—	—	1,915,524	△100	1,915,424	2,519,583	△61
当期末残高	2,077,766	1,163,130	8,731,108	△20,750	11,951,254	4,983,091	—

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△15,931	8,114	2,455,751	7,038,558	19,530,140
当期変動額					
剰余金の配当					△26,533
親会社株主に帰属する当期純利益					1,723,737
自己株式の取得					△100
連結範囲の変動					218,320
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△5,371	△9,878	2,504,272	620,118	3,124,391
当期変動額合計	△5,371	△9,878	2,504,272	620,118	5,039,815
当期末残高	△21,302	△1,764	4,960,024	7,658,677	24,569,956

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,117,507	2,748,368
減価償却費	133,161	127,166
負ののれん償却額	△9,744	△9,744
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△22,331	73,502
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△6,022	△4,237
受取利息及び受取配当金	△210,370	△227,408
支払利息	184,714	224,670
持分法による投資損益 (△は益)	△678,215	△894,727
棚卸資産除却損	23,379	—
固定資産売却損益 (△は益)	△4	△911
投資有価証券運用損益 (△は益)	—	△58,869
投資有価証券売却損益 (△は益)	△156,576	△364,946
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△156,143
固定資産除却損	42	0
投資不動産評価損	96	—
減損損失	9	6
売上債権の増減額 (△は増加)	△87,639	△11,615
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△596,732	△40,305
仕入債務の増減額 (△は減少)	△71,801	△52,835
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△13,882	11,302
その他	△16,427	△172,737
小計	589,160	1,190,535
利息及び配当金の受取額	236,758	253,663
利息の支払額	△184,114	△225,270
法人税等の支払額	△465,579	△522,676
営業活動によるキャッシュ・フロー	176,225	696,251
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△496,131	△400,483
有形固定資産の売却による収入	5	1,087
投資有価証券の取得による支出	△152,977	△608,161
投資有価証券の売却による収入	294,994	921,861
関係会社株式の取得による支出	△177,949	△293,665
貸付けによる支出	△660,413	△439,157
貸付金の回収による収入	359,757	306,574
差入保証金の差入による支出	△737	△1,248
差入保証金の回収による収入	2,796	408
預り保証金の返還による支出	△8,244	△248
預り保証金の受入による収入	21,218	204
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△1,483	30,297
投資活動によるキャッシュ・フロー	△819,166	△482,529

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	21,014	150,164
長期借入れによる収入	4,495,000	1,544,083
長期借入金の返済による支出	△4,191,942	△1,169,064
社債の償還による支出	△20,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△29,664	△16,740
自己株式の取得による支出	△120	△100
子会社の自己株式の取得による支出	△120	△120
配当金の支払額	△22,111	△26,533
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△600	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	251,456	471,689
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△391,484	685,411
現金及び現金同等物の期首残高	1,501,502	1,110,017
連結除外に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△3
現金及び現金同等物の期末残高	1,110,017	1,795,425

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントにつきましては、構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、事業の業績を評価し、また経営資源の配分など、定期的に検討を行う対象となっております。なお、「製造供給事業」「住宅関連事業」「投資・流通サービス事業」を報告セグメントとしております。「製造供給事業」は、プラスチック押出機、土木試験機、ATM筐体等、各種容器類、プリント基板等及び地中掘削用ドリル、マシン等の製造販売を行っております。「住宅関連事業」は、ログハウスの設計・施工・監理、販売用不動産の販売、不動産の賃貸、マンションの建築及び販売、住宅の防蟻、防水、断熱工事等を行っております。「投資・流通サービス事業」は、投資再生支援、パソコン周辺機器、部品及びソフト等の販売等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理基準に基づく金額により記載しております。

報告セグメントの利益は、営業利益(のれん償却前)ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、一般の取引条件と同様に決定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
商品及び製品販売	1,899,341	51,445	20,512	1,971,299
防蟻・防水・断熱工事等	—	4,513,706	—	4,513,706
その他	19,550	100,096	53,713	173,360
顧客との契約から生じる収益	1,918,891	4,665,249	74,225	6,658,366
その他の収益	—	300,957	12,395	313,352
外部顧客への売上高	1,918,891	4,966,206	86,621	6,971,719
セグメント間の内部売上高又は 振替高	18,100	48,777	242,505	309,382
計	1,936,991	5,014,984	329,126	7,281,102
セグメント利益	108,785	1,147,995	89,273	1,346,054
セグメント資産	13,329,891	21,538,152	6,547,569	41,415,613
その他の項目				
減価償却費	17,972	113,036	1,528	132,538
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額	42,351	314,474	140,439	497,265

(注) 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく収入等であります。

当連結会計年度(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
商品及び製品販売	1,863,272	39,983	76,378	1,979,633
防蟻・防水・断熱工事等	—	4,437,697	—	4,437,697
その他	18,184	92,478	52,003	162,667
顧客との契約から生じる収益	1,881,456	4,570,159	128,381	6,579,998
その他の収益	—	285,812	7,695	293,508
外部顧客への売上高	1,881,456	4,855,972	136,077	6,873,506
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	48,357	243,757	292,115
計	1,881,456	4,904,329	379,835	7,165,621
セグメント利益	53,888	1,136,189	90,480	1,280,558
セグメント資産	16,148,369	22,149,550	8,276,138	46,574,058
その他の項目				
減価償却費	16,868	106,991	2,086	125,946
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額	3,550	317,243	302,255	623,049

(注) 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく収入等であります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,281,102	7,165,621
セグメント間取引消去	△309,382	△292,115
連結財務諸表の売上高	6,971,719	6,873,506

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,346,054	1,280,558
セグメント間取引消去	2,649	4,254
連結財務諸表の営業利益	1,348,704	1,284,813

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	41,415,613	46,574,058
持分法適用会社への投資額	8,234,072	9,548,483
セグメント間債権消去	△16,593,734	△16,797,346
連結財務諸表の資産合計	33,055,951	39,325,195

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	132,538	125,946	△582	△0	131,955	125,945
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	497,265	623,049	△1,134	—	496,131	623,049

【関連情報】

前連結会計年度(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位：千円)

	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	全社・消去	合計
減損損失	—	9	—	—	9

当連結会計年度(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

(単位：千円)

	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	全社・消去	合計
減損損失	—	6	—	—	6

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

のれんは、該当事項はありません。

なお、平成22年4月1日前行われた企業結合により発生した負ののれんの償却額及び未償却残高は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	全社・消去	合計
当期償却額	—	9,744	—	—	9,744
当期末残高	—	36,543	—	—	36,543

当連結会計年度(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

のれんは、該当事項はありません。

なお、平成22年4月1日前行われた企業結合により発生した負ののれんの償却額及び未償却残高は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	全社・消去	合計
当期償却額	—	9,744	—	—	9,744
当期末残高	—	26,798	—	—	26,798

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)
1株当たり純資産額	277.58円	375.80円
1株当たり当期純利益	20.15円	38.30円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	906,700	1,723,737
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	906,700	1,723,737
期中平均株式数(千株)	45,002	45,001

(重要な後発事象)

該当事項はありません。